

NANTO BANK REPORT

ミニディスクロージャー誌
2024年9月期
2024年4月1日～2024年9月30日



ごあいさつ

平素より、私ども南都銀行グループをご利用、お引き立ていただき誠にありがとうございます。

このたび、皆さまの当行グループに対するご理解を一層深めていただくため、2024年9月期の事業の概況等をお伝えする「ミニディスクロージャー誌／第137期 事業の中間ご報告」を作成いたしました。

南都銀行は6月1日、創立90周年を迎えることができました。これもひとえに、お客さまや株主さまなど、全てのステークホルダーの皆さまの長年にわたる温かいご支援、ご愛顧があつてこそだと心より感謝申し上げます。今後も、地域経済の支えとなる地域金融機関として、長期的な視点で地域の特性にあわせたお客さまのご支援に取り組んでまいります。

さて国内経済の動向は企業の設備投資ならびに個人消費が底堅く推移するなど緩やかに回復しているなか、今春、日本銀行がマイナス金利政策を解除し、17年ぶりの利上げに踏み切る等、大きな転換点を迎えました。一方、足元の地域経済においては、一部個人消費などに足踏みがみられるものの、企業活動においては持ち直しの動きが見られます。

そのようななか、当行ではお客さまの生活スタイルの変化や多様なニーズにお応えするため、2024年12月に休日も営業を行うキャッシュレス店舗を、利便性の高い大型商業施設内にオープンいたします。また、2025年2月には、本部機能および本店営業部の移転を予定しているなど、引き続き地域のお客さまに質の高いサービスをご提供してまいります。

当行グループは、次の100周年を見据え、地域にしっかりと向き合い、お客さまや株主さまをはじめ当行グループをご支援いただいているステークホルダーの皆さまとの信頼関係を一層深めることにより、地域の活力創造に取り組んでまいりますので、今後とも、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年12月

取締役頭取 橋本隆史



Contents

ごあいさつ	1～2	お客さまの 利便性向上	8
2024年9月期 財務ハイライト	3	お客さまの資産形成・ 資産承継支援	9～10
株主さまへの還元	4	SDGs への取組	11～12
経営計画	5～6	株式情報	13
トピックス (90周年)	7	役員/グループ	14

経営理念

- ①健全かつ効率的な経営に努めます。
- ②優れた総合金融サービスを提供します。
- ③地域の発展に尽くします。
- ④信頼され親しまれる、魅力的な銀行を目指します。

経営ビジョン

活力創造銀行

地域、そしてお客さまの成長と発展に貢献していくことは、地域金融機関の使命であり、役職員一同持てる力を最大限に発揮して、当行グループならではの新しい価値を生み出すことで、地域やお客さまに選んでいただける銀行グループを目指しています。

南都銀行プロフィール（2024年9月30日現在）

創 立：1934年6月1日
本店所在地：奈良市橋本町16番地
資 本 金：379億2,415万円
総 資 産 額：6兆7,970億円
預 金 残 高：5兆8,399億円
貸 出 金 残 高：4兆3,513億円
拠 点 数：国内/103（奈良県下64〔インターネット〕
支店含）、その他39

従 業 員 数：2,336人

自己資本比率：10.40%（連結）10.10%（単体）

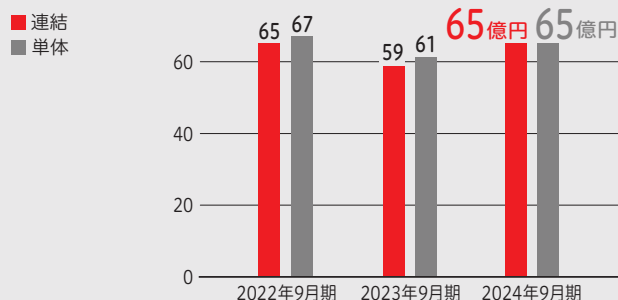
※自己資本比率については、2024年3月末より信用リスク計測手法を「標準的手法」から「基礎的内部格付手法」に変更しています。

ホームページURL：<https://www.nantobank.co.jp/>

2024年9月期 財務ハイライト

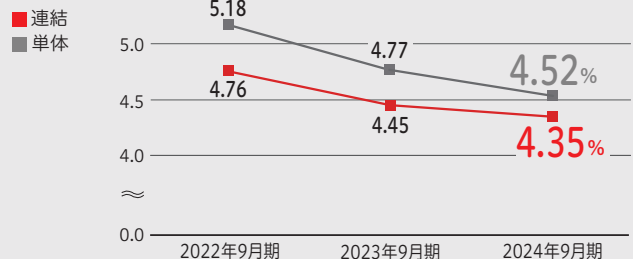
中間純利益(連結・単体)

(単位:億円)



ROE(連結・単体)

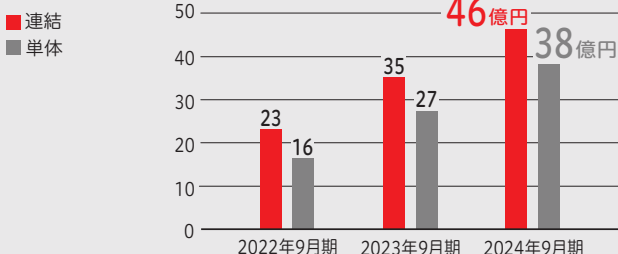
(単位:%)



$$ROE = \frac{\text{中間純利益} \times 365 \div \text{期中日数}}{\{\text{期首純資産(除く新株予約権)} + \text{期末純資産(除く新株予約権)}\} \div 2} \times 100$$

顧客向けサービス業務利益(連結・単体)

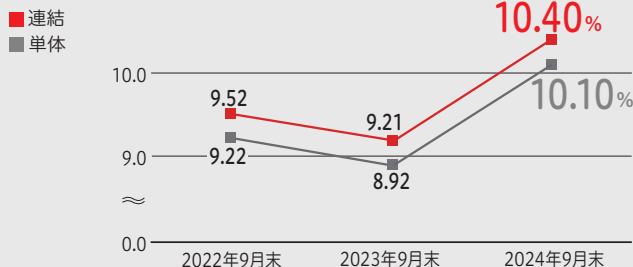
(単位:億円)



顧客向けサービス業務利益=本業(貸出・手数料ビジネス)の利益
貸出金平均残高×預貸金利回り差+役務取引等利益-営業経費

自己資本比率(連結・単体)

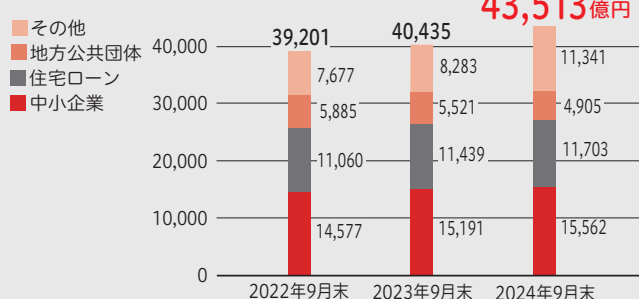
(単位:%)



※2024年3月末より信用リスク計測手法を「標準的手法」から「基礎的
内部格付手法」に変更しています。

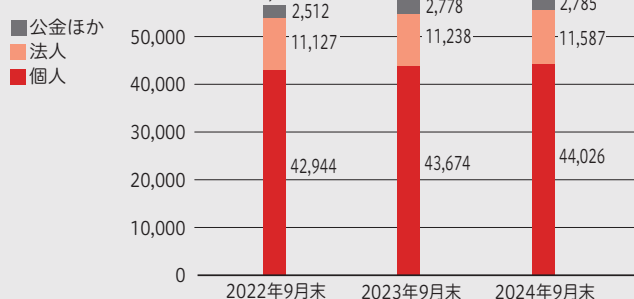
貸出金残高(単体)

(単位:億円)



預金残高(単体)

(単位:億円)



株主さまへの還元

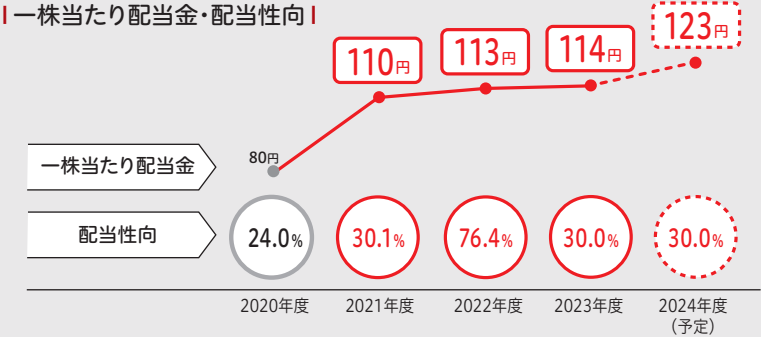


株主還元について

2024年度の間配当金につきましては、2024年11月開催の当行取締役会決議により、1株につき60円となりました。また、年間配当金は、当期の業績予想および下記株主還元方針に基づき1株につき123円(期末配当金63円)を予定しています。

株主還元方針

安定配当80円を維持しつつ、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向30%を目安とする



2024年5月～7月の自己株式取得の内容

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行し、資本効率の向上を通じて企業価値向上につなげるとともに、株主の皆さまへの利益還元を図るため、自己株式の取得を実施した結果、2024年度の総還元性向は38%程度となる予定です。

株式の取得価額の総額：
999,768,481円

取得した株式の総数：
291,300株

株主優待制度

株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするため、地域食材や、古都奈良の歴史と伝統を誇る名品を取り揃えたカタログギフトをお届けします。

また、奈良県産品の贈呈を通じて地域振興に貢献することで、当行グループが経営計画で目指す奈良県の発展、「奈良県のGDP10%増加」の実現を図ってまいります。

●対象となる株主さま
3月末時点の株主名簿に記載された、当行株式を300株以上保有される株主さま
(対象となる株主さまにつきましては、株主総会終了後、「クオカード」または「カタログギフト」をお送りします。)

●優待内容

		優待商品	継続保有期間 (注)		
			5年未満	5年以上 10年未満	10年以上
保有株数	300株以上1,000株未満	クオカード	1,000円分	1,500円分	2,000円相当
	1,000株以上5,000株未満	奈良県産品	2,000円相当	2,500円相当	3,000円相当
	5,000株以上		3,000円相当	3,500円相当	5,000円相当

(注) 継続保有期間につきましては、毎年3月31日および9月30日の当行株主名簿に、同一株主番号で連続して記載されている年数とし、本株主優待制度導入以前も含むものとさせていただきます。また、保有株数については、直近の基準日(3月31日)時点の保有株数にて判定いたします。

奈良県産品

奈良の名品を広く知っていただきたいという想いから、当行のグループ会社である奈良みらいデザイン株式会社が選定しています。同社は、古都奈良で受け継がれてきた名品を取り揃えた奈良専門のECサイト“narawashi”(ならわし)を運営しています。他のECサイトにはない商品もご紹介していますので、ぜひ一度ご覧ください。

“narawashi”サイトはコチラ！



「地域とともに発展するサステナブル経営」を目指します

当行グループの経営計画は、目指すゴールの達成に向け中間目標を設定するとともに、1年ごとのアクションプランを策定しPDCAサイクルを強化しています。

なんとミッション



地域を発展させる

チエ・ヒト・カネの提供により、
地域・お客さまの活力を創造する



活力創造人材を生み出す

地域・お客さまにとって「おもしろい」人材を生み出す



収益性を向上させる

地域・お客さまの活力を創造し、
南都銀行グループの収益を極大化する

2024年度

中間

顧客向けサービス

業務利益^{※1}(連結) **30億円**

OHR^{※2}(連結) **70%未満**

ROE^{※3}(連結) **4.0%以上**

※1 本業(貸出・手数料ビジネス)の利益

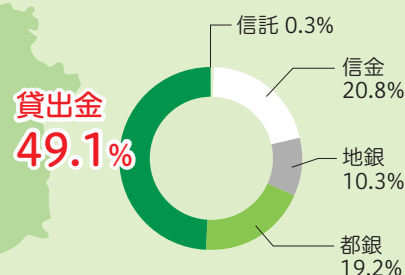
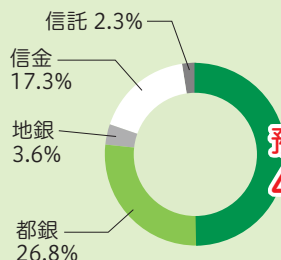
貸出金平均残高×預貸金利回り差+役務取引等利益-営業経費

※2 預金・貸出金・有価証券などの利息収入である「資金利益」、手数料等の収支である「役務取引等利益」、それ以外の業務の収支である「その他業務利益」を合計した利益から、国債等債券損益を控除した利益に対する経費の割合

※3 ROE = $\frac{\text{当期純利益}}{\frac{\{ \text{期首純資産(除く新株予約権)} + \text{期末純資産(除く新株予約権)} \}}{2}} \times 100$

※4 ROA = $\frac{\text{コア業務純益}}{\text{総資産期中平均残高} - \text{支払承諾見返期中平均残高}} \times 100$

当行グループの主要マーケットである奈良県において預金・貸出金とも圧倒的なシェアを誇っています。



※地域の定義

当行グループは、奈良県および大阪府、兵庫県、京都府、和歌山県、三重県の6府県を地元営業地域として営業基盤を拡大しつつ、長年にわたり地域に密着し経済活動を支援しています。本誌に記載している「地域」とは、この地元営業地域のことをさします。

(2024年9月末現在：銀行・奈良県内信用金庫<ゆうちょ銀行・農協等を除く>を対象としています。)

2029年度

目指すゴール

奈良県GDP(実質県内総生産※6)

約**3,500**億円増加

(2016年度比+10%)

経営人材※7創出数

350人

ROA(単体)

0.35%以上

目標

ROA※4(単体) **0.25%以上**

活力創造に関わる資格※5

保有者数 **1,000**人

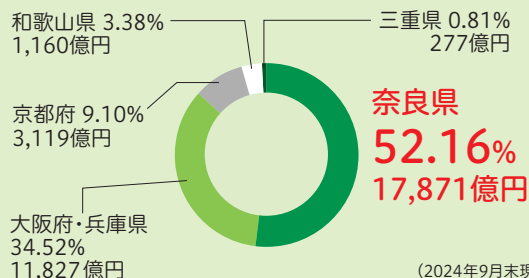
※5 応用情報技術者、中小企業診断士、宅建、FP1級、簿記2級およびそれらと同等以上の資格

※6 県内総生産は、年度終了の約2年半後に発表されるため、本ゴールは2029年中に発表される2026年度までの達成を目指す

※7 地域のお客さまと経営の意思決定を一緒にできる人材

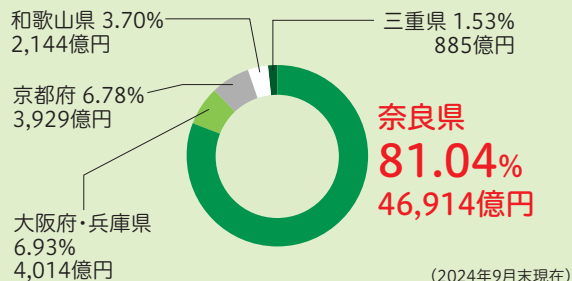
| 地域※向け貸出金と府県別比率 |

地域向け貸出金残高は、3兆4,257億円となり、総融資残高4兆3,513億円の78.72%を占めています。



| 地域※の預金残高と府県別比率 |

地域の預金残高は、5兆7,888億円となり、総預金残高5兆8,399億円の99.12%を占めています。



新本店ビルがオープンします

「サステナブル経営を実践する拠点」を基本コンセプトとする新本店ビルが、2025年2月10日にオープンします。

新本店ビルには現本店(奈良市橋本町)に入居する本店営業部、本部機能、関連会社などが移転いたします。

移転を機に、当行グループは地域のお客さまへのさらなるサービス向上を目指してまいります。



正面入り口(北側)



本店営業部(1階)

「南都なら未来アイデアコンテスト」の入選作品を決定し、表彰式を開催しました

現本店の利活用方法に関するアイデアを募集し、プロ部門35作品、一般部門89作品の計124作品のご応募をいただきました。

選考の結果、プロ部門8作品、一般部門8作品の入選作品と、ご応募いただいた小中学生の皆さまにチャレンジ賞を授与することを決定し、2024年8月に表彰式を開催しました。

受賞作品詳細はコチラ!



プロ部門



一般部門



チャレンジ賞

通帳・キャッシュカードのデザインをリニューアルしました

2024年10月21日から通帳・キャッシュカードのデザインをリニューアルしました。

新しい通帳・キャッシュカードは、当行がこれからも地域の皆さまとともに歩み、さらなる地域の発展を目指す姿に思いを込めて、当行の頭文字である「N」をシンプルかつダイナミックにデザインしています。

〈新デザインご参考〉



総合貯蓄口座通帳



普通預金通帳



普通預金キャッシュカード

大型商業施設内に休日も営業を行うキャッシュレス店舗をオープンします

お客さまの日常のなかでより身近にご利用いただくことを目的に、大型商業施設内に新たな店舗をオープンします。
第一弾として、2024年12月19日にイオンモール橿原に「エルプラザ・ほけんの窓口@南都銀行」と併設してオープンし、お客さまの様々なニーズにワンストップでお応えいたします。

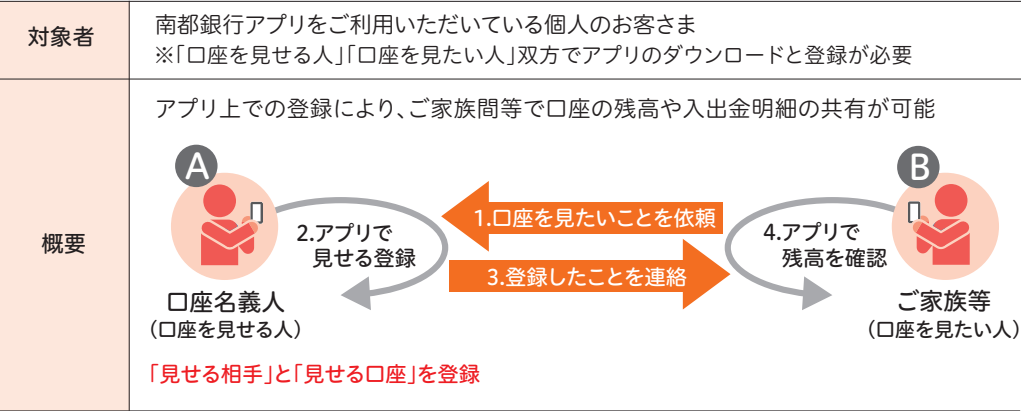
名 称		神宮前支店 イオンモール橿原出張所 (エルプラザ・ほけんの窓口@南都銀行 イオンモール橿原店併設)	
所在地		橿原市曲川町7丁目20-1 イオンモール橿原1階 (現ほけんの窓口@南都銀行 イオンモール橿原店)	
営業日 営業時間	窓口	平日・土曜・日祝	10:00～18:00
	ATM	平 日	8:00～22:00
		土曜・日祝	8:00～21:00
その他		窓口で現金業務を取り扱わない「キャッシュレス店舗」です。	

南都銀行アプリはバージョンアップを続けています

南都銀行アプリは、銀行窓口と同様のサービスをご利用いただくことができるアプリとして、2024年4月1日に取扱いを開始し、2024年9月末現在で利用者数は14万人を突破するなど、大変ご好評をいただいております。

7月にはご家族間でも口座情報を共有できる「家族口座照会」機能を追加したことで、より便利にご利用いただけるようになりました。

●「家族口座照会」機能のご紹介



ホーム画面

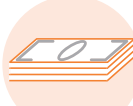


当行グループは、お客さまと人生設計や目標を共有し、最適なサービスを提供しています。

人生100年時代に備えて、老後の資金づくりや相続のお手伝い！

まだまだ元気だと思っているけど、そろそろ相続のこともきちんとしたい。どのように相続の準備をすれば良いものか？

相続対策はどうすれば？



人生100年と言われているけど、夫婦二人の老後資金が十分か不安。一人になってからのことも不安……。

人生100年と言われても…

〈ナント〉におまかせください！

信託・保険等を活用し、お客さまそれぞれの状況にマッチした最適なソリューションを提供します。

●具体的なご相談は

お一人おひとりの異なる課題やニーズに対して金融商品の提案を通じて解決を図り、安定した資産形成のサポートを行います。

●幅広いご相談は

銀行では対応できない高度な商品などを希望されるお客さまに対しては、南都まほろば証券を紹介し、当行グループとして最適なポートフォリオの提案を行います。

●金融犯罪に対する対応

金融犯罪の手口の複雑化・巧妙化に対応し、当行グループとお取引いただくお客さまが金融犯罪に巻き込まれないよう、その防止策の高度化にも取り組み、安全で利便性が高い金融サービスの維持に努めています。

●相続対策のご相談は

相続関連サービス

- 遺言信託（遺言書作成・保管・執行）
- 遺言代用信託
- 暦年贈与型信託
- 遺産整理業務
- 保険 等



●保険のご相談は

ライフプランニングに精通した専門スタッフが、家計や保険の見直しなどのご相談に対応いたします。

エルプラザ・ほけんの窓口@南都銀行

西大寺店	0120-710-022
ガーデンモール木津川店	0120-710-199
トナリエ大和高田店	0120-710-235
イオンモール橿原店	0120-710-311
フォレストモール岩出店	0120-710-711

税制優遇制度を上手に活用しましょう

人生100年時代に向け、資産形成ニーズが高まっています。当行では、税制優遇制度の活用による資産形成の方法をご紹介します。

長期的な資産形成をサポート!

NISA

資産形成を支援する税制優遇制度！
投資信託等の売却益などが非課税に！

お申込み・詳細はコチラ!



NISAの3つのポイント

- ① ずーっと非課税で運用！
- ② コツコツでもまとめてでも
スタートできる！
- ③ 利益がまるまる自分のものに！



南都銀行
NISAキャラクター
にーさる

老後の資産形成をサポート!

iDeCo 個人型確定拠出年金

コツコツ積み立てながら
老後のために備えるお得な年金制度！

お申込み・詳細はコチラ!



お得な3つの税制優遇

- ① 掛金は全額所得控除の対象に！
- ② 受取時までずーっと非課税！
- ③ 税制優遇でお受け取り！



南都銀行
iDeCoキャラクター
いでこんぐ

地域の金融経済教育の取組を充実させています

当行グループは地域の皆さまに、セミナーなどの開催を通じて、金融経済に関する情報提供を行うなど、金融リテラシー向上に取り組んでいます。直近では、桜井市などの自治体や運用会社などとも連携し、NISA、iDeCoや資産運用に関する講座を開催するなど、幅広い年代の方々を対象に取組を拡大しています。



桜井市での「NISA、iDeCo講座」



小学生を対象にした「親子で学ぶお金の講座」



「お金を育てるキャラバン NISAを学ぼう」

当行グループは、「SDGsポリシー」に基づき、事業活動と地域貢献活動の両面から持続可能な地域社会の実現に取り組んでいます。

経営計画とSDGs

経営計画「なんとミッションと10年後に目指すゴール」は、なんとミッション「地域の発展」「活力創造人材の創出」「収益性の向上」の遂行を通じて持続可能な地域社会の実現を目指すものであり、SDGsのゴールと方向性は同じです。

SDGsの目標 17の目標と169のターゲット



地域・社会の課題解決

持続可能な地域・社会の実現

なんとミッション NANTO

●地域の発展 ●活力創造人材の創出 ●収益性の向上

SDGsポリシー

なんとミッションである「地域の発展」「活力創造人材の創出」「収益性の向上」の遂行を通じ、持続可能な地域社会の実現に向けて、地域が抱える社会問題を主体的に解決してまいります。

重点 取組目標

当行グループでは、SDGs17項目のうち、営業エリアや事業戦略に強く関連する目標と、持続可能な地域環境保全への取組目標を中心とした7つを重点取組目標として選定しています。



【働きがいも経済成長も】
地域事業化への取組、
金融アクセス・サービスの拡大



【産業と技術革新の基盤をつくろう】
FinTech等を通じた顧客利便性向上



【つくる責任つかう責任】
持続可能な消費と生産



【気候変動に具体的な対策を】
脱炭素社会実現



【質の高い教育をみんなに】
金融経済教育の推進・拡大



【住み続けられるまちづくりを】
地域の課題に向き合い、経済とコミュニティの活性化へ貢献

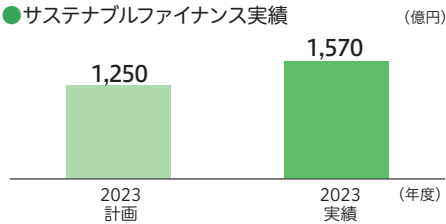


【陸の豊かさも守ろう】
持続可能な森林環境の保全

サステナブルファイナンスへの取組

お客さまが抱える環境・社会分野の課題解決に向け、資金面からの支援を強化するため、「サステナビリティ長期KPI」としてサステナブルファイナンスの実行額目標を設定し、取組を進めています。

目標額	1兆円(投融資累計実行額)
期間	8年間(2023年度～2030年度)



●当行が提供するESG対応融資商品について

ESG対応融資は、環境課題・社会課題の解決を促すファイナンスであり、資金用途を限定するファイナンスと幅広くご利用いただけるファイナンスに分類され、以下の商品をご提案しています。

資金
限定
使用

グリーンローン

●環境課題へ取り組むプロジェクト

サステナビリティローン

●環境・社会課題双方へ取り組むプロジェクト

ソーシャルローン

●社会課題へ取り組むプロジェクト

資金
使用
非
限定

サステナビリティリンクローン

●サステナビリティに関する目標の達成に向けて取り組む企業に対して、目標の設定と取組結果について外部評価機関による評価を受ける融資

●目標の達成状況に応じて金利条件が変動

ポジティブインパクトファイナンス

●お客さまの企業活動が環境・社会・経済に与えるポジティブならびにネガティブな影響を特定し、ネガティブな効果を緩和しながら、ポジティブな効果を増大させることで、持続可能な社会の実現を目指す融資

目標設定特約付融資(ナント)SDGsサポートローン

●お客さまのサステナブル経営の実践をサポート

**ポジティブインパクト
ファイナンス実績**

2023年度

12件 / 3,560百万円

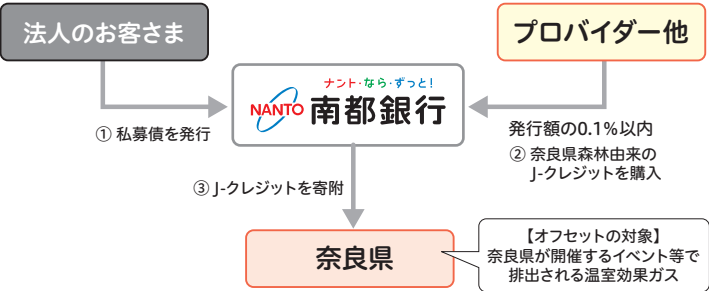
奈良県の脱炭素化の実現に貢献する新商品の取扱いを開始しました

●〈ナント〉J-クレジット寄附型私募債

(1)特徴

- ・私募債発行金額の0.1%以内で当行が奈良県森林由来のJ-クレジットを購入し、奈良県へ寄附します。
- ・発行企業さまは、当行を通じてJ-クレジットを寄附することにより、脱炭素化への取組をアピールいただけます(当行HPにて発行企業さまの取組を公表)。

(2)スキーム図



株式の状況

(2024年9月30日現在)

発行済総株式数 33,025千株

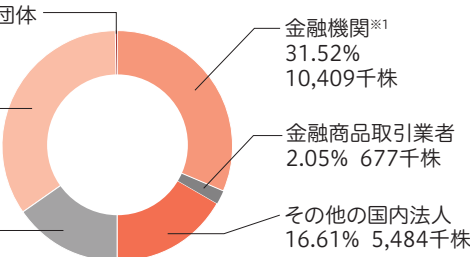
株主数 17,330名

所有者別株式数

政府及び地方公共団体
0.03% 10千株

個人・その他^{※2}
34.61%
11,430千株

外国人
15.18%
5,013千株



※1 銀行、信託、生保、損保、その他計 ※2 自己株式1,494千株を含む

大株主

(2024年9月30日現在)

名 称	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,263	13.52
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,371	4.34
日本生命保険相互会社	1,053	3.34
明治安田生命保険相互会社	1,043	3.30
南都銀行従業員持株会	897	2.84
住友生命保険相互会社	662	2.09
大和ガス株式会社	468	1.48
J P MORGAN CHASE BANK 385781	420	1.33
北村林業株式会社	418	1.32
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	364	1.15
計	10,961	34.76

注1. 当行は、自己株式(1,494千株)を保有しておりますが、左記大株主からは除いております。なお、自己株式には、役員報酬BIP信託が保有する当行株式(125千株)を含んでおりません。

注2. 所有株式数等は、千株未満を切り捨てて表示しています。

注3. 所有株式数の割合は、自己株式(1,494千株)を控除して算出し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

株式のご案内

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月に開催します。
- 基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
※その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日
- 単元株式数 100株

- 公告掲載方法 電子公告により行います。
公告掲載ホームページURL <https://www.nantobank.co.jp/>
(ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞及び奈良市において発行する奈良新聞に掲載します。)
- 株主名簿管理人／特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人事務取扱場所
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
- 【郵便物送付先】 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
- 【各種お問い合わせ】 電話 0120-094-777 (通話料無料)
(受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日及び12月31日~1月3日を除く))
- ホームページURL <https://www.tr.mufig.jp/daikou/>

役員 (2024年9月30日現在)

取締役頭取	橋本隆史	取締役 (社外取締役)	中山こずゑ	常務執行役員	合田敬	執行役員	大本芳克
取締役 副頭取執行役員	石田諭	取締役 (社外取締役)	西村隆至	常務執行役員	春日英達	執行役員	乾士郎
取締役 専務執行役員	杉浦剛	取締役 (社外取締役)	田原祐子	常務執行役員	田原久義	執行役員	山中康之
取締役 常務執行役員	船木隆一郎	取締役 監査等委員	岡本耕誌	常務執行役員	藏東義典	執行役員	大西廣到
取締役 常務執行役員	本多浩治	取締役監査等委員 (社外取締役)	青木周平	執行役員	中島伸佳	執行役員	畠中幸治
取締役 常務執行役員	角谷晴行	取締役監査等委員 (社外取締役)	粕谷吉彦	執行役員	西山知志	執行役員	井澤啓光

グループ会社の状況 (2024年9月30日現在)

当行グループは、当行及び連結子会社11社と持分法適用会社3社で構成され、銀行業務のほか、証券業務やカード・リース業務などお客さまへの「総合金融サービス」の提供に努めています。

会社名	所在地	主要事業内容	資本金(百万円)
南都マネジメントサービス株式会社	奈良県奈良市	子会社管理業	40
南都ビジネスサービス株式会社	奈良県奈良市	銀行の事務代行業	10
南都信用保証株式会社	奈良県奈良市	信用保証業	10
南都リース株式会社	奈良県奈良市	リース業	500
南都コンピュータサービス株式会社	奈良県奈良市	ソフトウェア開発業	10
南都ディーシーカード株式会社	奈良県生駒市	クレジットカード業	50
南都カードサービス株式会社	奈良県生駒市	クレジットカード業	50
南都コンサルティング株式会社	奈良県奈良市	コンサルティング業	100
なんとチャレンジド株式会社	奈良県奈良市	銀行の事務代行業	20
南都まほろば証券株式会社	奈良県奈良市	金融商品取引業	3,000
南都キャピタルパートナーズ株式会社	奈良県奈良市	投資業	100
奈良みらいデザイン株式会社	奈良県奈良市	地域活性化事業	80
奈良古民家まちづくりパートナーズ株式会社	奈良県奈良市	投資業	3
フロンティア南都インベストメント合同会社	奈良県奈良市	投資業	5

「奈良みらいデザイン株式会社」「奈良古民家まちづくりパートナーズ株式会社」「フロンティア南都インベストメント合同会社」は持分法適用会社です。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

発行 2024年12月

株式会社 南都銀行 経営企画部

〒630-8677 奈良市橋本町16番地 TEL 0742-27-1599